

Japan International Education Society



日本国際教育学会

第 28 回研究大会

開催要項

2017 年 9 月 2 日（土）・3 日（日）

会場：福岡女学院大学

1) 開催日程：2017年9月2日（土）・3日（日）

2) 大会会場：福岡女学院大学 〒811-1313 福岡県福岡市南区^{おさ}臼佐3丁目42-1
エリザベス・リー ホール、大学1号館

3) 大会スケジュール

9月2日（土）

9：00～	会場準備、受付
9：30～11：00	自由研究発表1
11：00～12：00	昼休み、理事会
12：00～14：10	公開シンポジウム「多文化共生の学びと育ち」
14：20～16：50	課題研究Ⅰ「日豪比較を通じた先住民族の指導者・教員養成の展開と課題」
17：00～17：45	総会
18：30～20：30	懇親会

9月3日（日）

9：30～	会場準備、受付
10：00～12：30	課題研究Ⅱ「複言語・多言語環境における教育支援の課題」
12：30～13：30	昼休み
13：30～15：00	自由研究発表2

※スケジュールは多少、変更の可能性があります。

4) 参加費・懇親会費

大会参加費 3,000円 *非会員の方も臨時会員としてご参加いただけます。
懇親会費用 5,000円 *参加費用、懇親会費用は受付時にお支払いください。

*夏期休業中のため学内売店などすべて閉鎖しております。お手数ですが各日ご自身でご持参ご準備いただきますようお願いいたします。

5) 公開シンポジウム「多文化共生の学びと育ち」

(大会第1日目 9/2・土・12:00~14:10 エリザベス・リー ホール)

今年度の大会開催地、福岡は歴史的にみれば異文化流入の玄関口として、現代では多文化接触を現実とする地である。現代社会における多文化の様相は、国家という枠組みの中で、あるいは国家と国家という枠組み同士の接触において顕著な姿をあらわしており、生活の中で触れ合い混交する文化は、そこで学び育つ人々のあり方をより豊かに、より複雑にしながら密接に寄り添うものといえる。国際理解教育、必修化・教科化される小学校英語教育、第2言語としての日本語教育の実践など、様々な活動が展開される中で、人が文化の多様さを持つ空間の中において学び育つ現実と、「国家」と「国際」が持つ意味があらためて問い直されている。このシンポジウムでは各シンポジストそれぞれの立場からの提言と参加者との議論を通して、これからの多文化共生と教育のあり方について考えることを主旨としたい。

基調報告：ゼーン・マ・レーア (Zane Ma Rhea)

(オーストラリア・モナッシュ大学教育学部准教授)

/オセアニア比較国際教育学会理事)

シンポジスト

- ・ゼーン・マ・レーア (Zane Ma Rhea) (モナッシュ大学)
- ・徳成 晃隆 (福岡市教育委員会元理事)
- ・池田 尚登 (福岡市日本語サポートセンター コーディネータ)

司会：調整中

(逐次通訳あり)

6) 課題研究

(1) 課題研究 I (大会第1日目 9/2・土・14:20~16:50 エリザベス・リー ホール)

テーマ：「日豪比較を通じた先住民族の指導者・教員養成の展開と課題」

2007年に先住民族の権利に関する国際連合宣言が採択され、国際的に先住民族の権利保障が求められている。世界各国・地域で権利保障への様々な取り組みが行われており、日本においてはアイヌ民族に関する新たな政策が現在検討されている。

本課題研究では、先住民族の教育権に着目し、指導者や教員の養成という視点から教育課題を考えることにしたい。先住民族の教育権の保障が進展しているオーストラリアから先住民族研究者、実践者を迎え、高等教育における先住民族プログラム、教員養成、指導者養成などの観点から先住民族教育を論じてもらうことにする。日本の場合、アイヌ民族等の教育は小中等教育での授業内容・展開の課題が論じられることが多い。高等教育でのあり方や先住民族の権利としての教育の視点は脆弱である。先住民族の指導者・教員養成等を検討することは主体的な教育の権利を回復するためにも喫緊の課題である。こうしたことからオーストラリアの事例との比較研究は示唆に富むものとなるであろう。

司会：大庭 由子（安田女子大学）

報告者：

- ・ ジーン・フリーア（**Jeane Freer**）（モナッシュ大学）
教員養成においてアボリジニ教育の授業を行う立場から（仮題）
- ・ ピーター・アンダーソン（**Peter Anderson**）（ニューサウスウェールズ大学）
大学の先住民諮問委員会副議長の立場から（仮題）
- ・ 上野 昌之（日本大学非常勤）
日本におけるアイヌ指導者・教員養成の現状と課題

(2) 課題研究Ⅱ（大会第2日目 9/3・日・10：00～12：30 エリザベス・リー ホール）

テーマ：「複言語・多言語環境における教育支援の課題」

グローバル環境下での言語教育のあり方や、多言語社会における言語のあり方に関して、さまざまな議論が行われるようになってきている。日本の学校教育においては、これまで国際理解や異文化理解の重要性に基づいた外国語教育が志向されてきたとともに、コンピテンスの個別的で多様な育成が求められてきた。一方、新学習指導要が告示され小学校の外国語教育が教科化されるなど、ダイバーシティと対立しかねない単一方向的な英語教育の実施やそれに伴う子どもの家庭環境の格差といった排他的な問題の発生が危惧されてきている。

本課題研究では、複言語・多言語環境下における子どもの学習形成というマクロな枠組みとして本問題を捉えた上で、子どもの外国語教育の支柱となる諸要因について考えていく。具体的には、多文化共生社会における外国語学習のあり方、英語運用能力の育成をめざす英語イマージョン教育の実践、そして、英語授業担当教員の資質形成に関してそれぞれの3名の専門家の報告ならびに議論を通して日本の実態を相対化しつつその可能性、今後の展望と課題について明らかにすることを目的としたい。

司会：金塚 基（東京未来大学）

報告者：

- ・ 西山 溪（キャンベラ大学博士候補生） 外国語教育を支える理論と環境（仮題）
- ・ 山口 紀生（LCA 国際学園） 英語イマージョン教育の実践から（仮題）
- ・ 金山 光一（都留文科大学） 学校教員の資質形成の視点から（仮題）

7) 参加申込

学会ホームページからお手続きください（締切 7月21日）

日本国際教育学会ホームページ URL：<http://www.jies.gr.jp/> から

「大会参加登録・自由研究発表」のフォームへ進みお手続き下さい

自由研究発表希望の場合 締切 6月23日

8) 自由研究発表申込方法

- ① 自由研究発表をご希望の方は、上記の参加登録フォームにて「自由研究発表希望」にチェックの上、自由研究発表申込フォーム（2ページ目）にご記入ください。

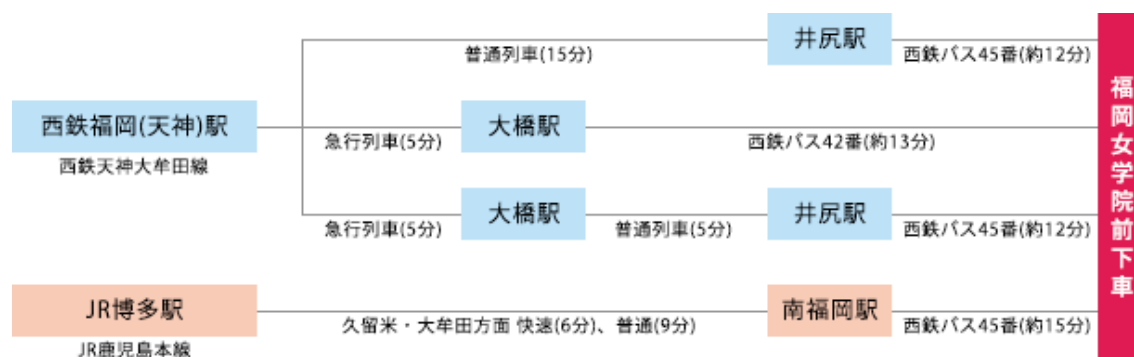
期限は2017年6月23日（金）必着です。

- ② 発表時間 30分（発表20分、質疑応答10分）
*時間厳守でお願いいたします。
- ③ 自由研究発表有資格者 — 2016年度までの会費納入済み会員

非会員が発表を希望する場合は発表申込期限までに入会手続きを完了する必要があります。なお次回理事会は6月17日（土）に開催予定ですので、発表を希望される場合は入会申込書を6月12日（月）（必着）までに学会事務局にお送り下さい。入会方法については、学会ウェブサイトの入会案内をご覧ください。

- ④ 自由研究発表組み合わせ等
発表題目などを参考に実行委員会にて調整いたします。
- ⑤ 自由研究発表を申し込まれた方は、別紙「自由研究発表要旨作成要領」に基づき発表要旨原稿を（できる限りデータで）7月21日必着で、ご提出ください。
- ⑥ その他
自由研究発表内容に関して、学会よりお問い合わせをする場合があります。あらかじめ御承知おきください。

9) アクセス：



【福岡女学院大学】

福岡空港からJR博多駅経由

福岡空港からJR博多駅まで福岡市営地下鉄を利用（約5分）

→JR在来線（久留米・熊本方面）に乗り換えJR南福岡駅で下車（快速約6分、普通約9分）

→西鉄バス45番を利用し、「福岡女学院前」下車（約12分）。

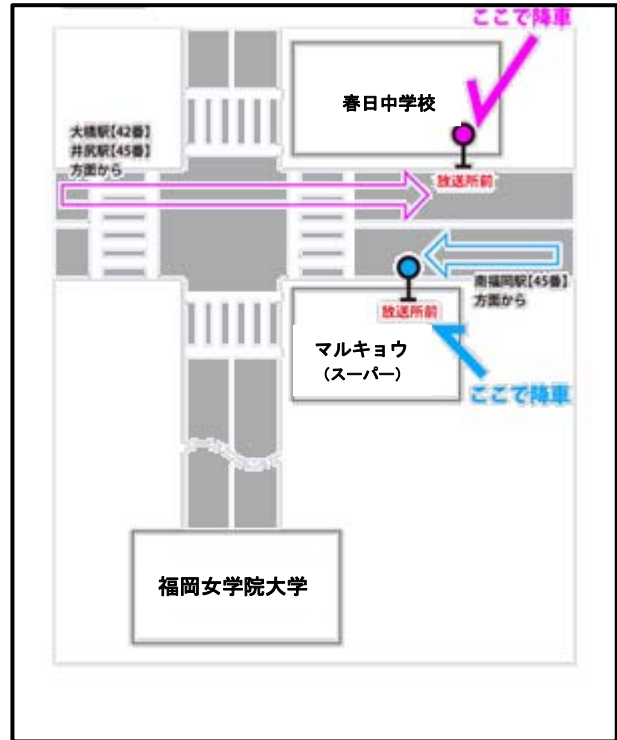
福岡空港から西鉄福岡（天神）駅経由

福岡空港から西鉄福岡(天神)駅まで福岡市営地下鉄を利用（約10分）。

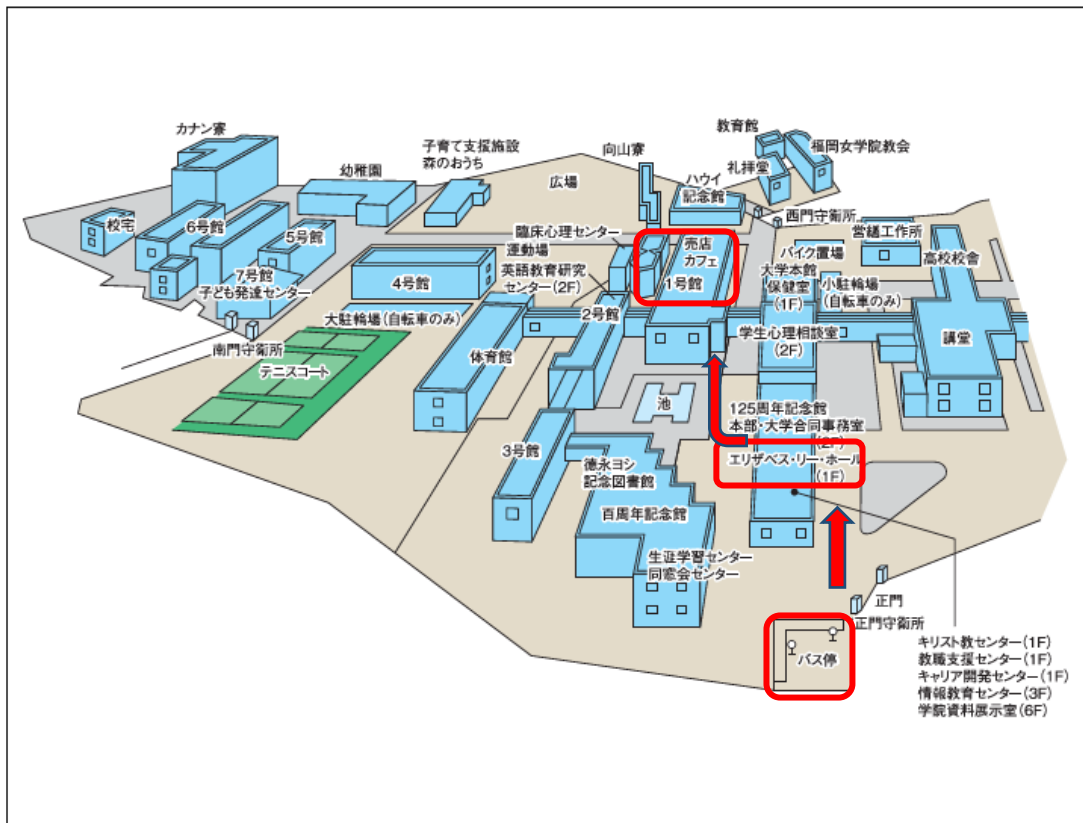
→西鉄大牟田線(久留米・大牟田方面)に乗り換え西鉄井尻駅で下車(普通約15分)

→西鉄バス45番を利用し、「福岡女学院前」下車(約15分)。

*日曜・祝日は福岡女学院前への西鉄バスの乗り入れはありません。「放送所前」から徒歩となります。



【キャンパスマップ】



受付・総会・公開シンポジウム・課題研究Ⅰ・Ⅱ：エリザベス・リーホール
分科会：1号館2F

*休憩場所：1号館1F ラウンジをご利用ください(夏季休業中のためカフェ・売店は営業していません)。

*懇親会会場はJR博多駅もしくは西鉄福岡天神駅周辺を予定しております。

- 10) ホテル案内：お手数ですが、各自でご手配ください。JR博多駅周辺、西鉄福岡(天神)駅周辺は交通の利便性が高くお勧めです。
以下、主なホテルの候補を挙げております。

○JR博多駅 博多口方面

宿泊施設名	電話番号
ホテル日航福岡	092-482-1111
ANA クラウンプラザホテル福岡	092-471-7111
JR九州ホテル ブラッサム博多中央	092-477-8739

○JR博多駅 筑紫口方面

宿泊施設名	電話番号
博多グリーンホテル	092-451-4110
ホテルサンルート博多	092-434-1311
ホテルセントラーザ博多	092-461-0111

○西鉄福岡(天神)駅周辺

宿泊施設名	電話番号
西鉄グランドホテル	092-771-7171
ソラリア西鉄ホテル	092-752-5555
リッチモンドホテル福岡天神	092-739-2055
西鉄イン福岡	092-712-5858

11) 大会事務局

日本国際教育学会第28回大会実行委員会事務局 jiesconf2017@fukujo.ac.jp
〒811-1313 福岡県福岡市南区日佐3丁目42-1 福岡女学院大学 吉田尚史研究室